



平成 26 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社エル・シー・エーホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 笹部 高廣  
(コード：4798 東証第二部)  
問合せ先 取締役 田中 英男  
(TEL (IR専用)：03-3539-2587)

(訂正)「平成 22 年 5 月期 第 3 四半期決算短信」の一部訂正について

当社は、平成 25 年 12 月 27 日付「関東財務局長命令による訂正報告書等の提出についてのお知らせ」でお知らせしましたとおり、訂正報告書等の提出とあわせて過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、「平成 22 年 5 月期 第 3 四半期決算短信」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

訂正箇所には下線      を付して表示しております。

記

#### 【訂正箇所】

サマリー情報

1. 平成 22 年 5 月期第 3 四半期の連結業績（平成 21 年 5 月 21 日～平成 22 年 2 月 20 日）

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報
2. 連結財政状態に関する定性的情報
4. その他
  - (4) 継続企業の前提に関する重要事象等
5. 四半期連結財務諸表
  - (1) 四半期連結貸借対照表
  - (2) 四半期連結損益計算書  
(第 3 四半期連結累計期間)  
(第 3 四半期連結会計期間)
  - (3) 継続企業の前提に関する注記

□サマリー情報 1 ページ

1. 平成 22 年 5 月期第 3 四半期の連結業績（平成 21 年 5 月 21 日～平成 22 年 2 月 20 日）

（百万円未満切捨て）

（訂正前）

（1）連結経営成績

（%表示は、対前年同期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 5 月期第 3 四半期	2,786	△19.5	△329	—	△403	—	△778	—
21 年 5 月期第 3 四半期	3,463	—	△1,418	—	△1,648	—	△ 2,516	—

	1 株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22 年 5 月期第 3 四半期	△4.00	—	—	—
21 年 5 月期第 3 四半期	△53.10	—	—	—

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
22 年 5 月期第 3 四半期	4,541	△316	△7.1	△1.63			
21 年 5 月期	4,835	325	6.1	1.57			

（参考）自己資本 22 年 5 月期第 3 四半期 △321 百万円 21 年 5 月期 294 百万円

（訂正後）

（百万円未満切捨て）

（1）連結経営成績

（%表示は、対前年同期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 5 月期第 3 四半期	2,786	△19.5	△329	—	△430	—	△805	—
21 年 5 月期第 3 四半期	3,463	—	△1,418	—	△1,648	—	△ 2,516	—

	1 株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22 年 5 月期第 3 四半期	△4.14	—	—	—
21 年 5 月期第 3 四半期	△53.10	—	—	—

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
22 年 5 月期第 3 四半期	4,180	△687	△16.6	△3.52			
21 年 5 月期	4,492	△18	△1.1	△0.26			

（参考）自己資本 22 年 5 月期第 3 四半期 △692 百万円 21 年 5 月期 △49 百万円

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

(当連結会計年度に属する当四半期連結会計期間以前の期間に属する連結経営成績に関する定性情報については、当該四半期決算短信を参照願います。)

(訂正前)

当社は、平成21年8月18日の定時株主総会における経営体制刷新後、「事業の選択と集中」「徹底したコストダウン」を主軸とした収益構造改善に取り組んでまいりました。<中略>

当第3四半期連結会計期間の売上高は942百万円(前年同四半期比6.2%増)、営業利益は13百万円(前年同四半期営業損失413百万円)、経常損失は31百万円(前年同四半期経常損失469百万円)、四半期純損失は112百万円(前年同四半期純損失782百万円)となりました。

<後略>

(訂正後)

当社は、平成21年8月18日の定時株主総会における経営体制刷新後、「事業の選択と集中」「徹底したコストダウン」を主軸とした収益構造改善に取り組んでまいりました。<中略>

当第3四半期連結会計期間の売上高は942百万円(前年同四半期比6.2%増)、営業利益は13百万円(前年同四半期営業損失413百万円)、経常損失は57百万円(前年同四半期経常損失469百万円)、四半期純損失は138百万円(前年同四半期純損失782百万円)となりました。

<後略>

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

(訂正前)

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ293百万円減少し、4,541百万円となりました。これは主に現金及び預金48百万円、投資有価証券76百万円及び投資不動産184百万円が減少したこと等によるものです。

当第3四半期末における負債は、前連結会計年度に比べ348百万円増加し、4,858百万円となりました。これは主に短期借入金219百万円及び未払金224百万円が増加し、一年内返済予定の長期借入金100百万円及び長期借入金69百万円が減少したこと等によるものです。

当第3四半期末における純資産は、前連結会計年度に比べ641百万円減少し、△316百万円となりました。これは主に資本金91百万円、資本剰余金が88百万円増加し、利益剰余金が778百万円、その他有価証券評価差額金が17百万円、新株予約権が22百万円減少したことによるものです。

(訂正後)

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ311百万円減少し、4,180百万円となりました。これは主に現金及び預金48百万円、投資有価証券76百万円及び投資不動産183百万円が減少したこと等によるものです。

当第3四半期末における負債は、前連結会計年度に比べ357百万円増加し、4,868百万円となりました。これは主に短期借入金219百万円及び未払金224百万円が増加し、一年内返済予定の長期借入金100百万円及び長期借入金69百万円が減少したこと等によるものです。

当第3四半期末における純資産は、前連結会計年度に比べ669百万円減少し、△687百万円となりました。これは主に資本金91百万円、資本剰余金が88百万円増加し、利益剰余金が805百万円、その他有価証券評価差額金が17百万円、新株予約権が22百万円減少したことによるものです。

#### 4. その他

(1) ～ (3) 省略

(4) 継続企業の前提に関する重要事項等

(訂正前)

当社グループは、引続き厳しい経営環境のなか、財務体質改善に向けて、収益性の向上とキャッシュ・フローの改善にグループの総力をあげて取り組んでおりますが、前連結会計年度において3,021百万円、当第3四半期連結累計期間においても778百万円の四半期純損失を計上しており316百万円の債務超過となっております。そのような状況から延滞債務947百万円が発生しております。

当該状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

<後略>

(訂正後)

当社グループは、引続き厳しい経営環境のなか、財務体質改善に向けて、収益性の向上とキャッシュ・フローの改善にグループの総力をあげて取り組んでおりますが、前連結会計年度において3,020百万円、当第3四半期連結累計期間においても805百万円の四半期純損失を計上しており687百万円の債務超過となっております。そのような状況から延滞債務947百万円が発生しております。

当該状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

<後略>

## 5. 四半期連結財務諸表

### (1) 四半期連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年2月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	49,456	98,122
受取手形及び売掛金	281,882	233,772
商品	40,447	79,799
貯蔵品	3,788	7,047
その他	<u>216,904</u>	<u>137,846</u>
貸倒引当金	<u>△37,944</u>	<u>△21,910</u>
流動資産合計	<u>554,535</u>	<u>534,676</u>
固定資産		
有形固定資産	26,252	49,185
無形固定資産		
その他	<u>109,713</u>	<u>76,830</u>
無形固定資産合計	<u>109,713</u>	<u>76,830</u>
投資その他の資産		
長期貸付金	688,380	353,413
長期未収入金	1,225,123	803,175
投資不動産(純額)	<u>3,683,313</u>	<u>3,868,128</u>
その他	302,528	462,926
貸倒引当金	<u>△2,047,909</u>	<u>△1,312,466</u>
投資その他の資産	<u>3,851,436</u>	<u>4,175,177</u>
固定資産合計	<u>3,987,402</u>	<u>4,301,193</u>
資産合計	<u>4,541,937</u>	<u>4,835,870</u>
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	51,156	60,627
短期借入金	707,475	487,979
未払金	1,619,170	1,395,108
未払法人税等	108,163	29,474
賞与引当金	59,135	—
その他の引当金	59,817	132,273
その他	<u>1,001,099</u>	<u>744,452</u>
流動負債合計	<u>3,606,018</u>	<u>2,849,916</u>
固定負債		
社債	—	350,400
長期借入金	—	69,902
長期未払金	820,636	877,292
役員退職慰労引当金	302,493	293,597
偶発損失引当金	69,566	—
その他の引当金	36,585	7,628
その他	<u>23,574</u>	<u>62,095</u>
固定負債合計	<u>1,252,857</u>	<u>1,660,915</u>
負債合計	<u>4,858,875</u>	<u>4,510,831</u>

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年2月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,498,976	5,407,291
資本剰余金	2,054,021	1,965,996
利益剰余金	<u>△7,871,638</u>	<u>△7,092,906</u>
自己株式	△943	△943
株主資本合計	<u>△319,584</u>	<u>279,438</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,057	15,082
評価・換算差額等合計	<u>△2,057</u>	<u>15,082</u>
新株予約権	4,704	27,428
少数株主持分	—	3,090
純資産合計	<u>△316,938</u>	<u>325,038</u>
負債純資産合計	<u>4,541,937</u>	<u>4,835,870</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年2月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	49,456	98,122
受取手形及び売掛金	281,882	233,772
商品	40,447	79,799
貯蔵品	3,788	7,047
その他	197,455	137,636
貸倒引当金	△37,944	△21,911
流動資産合計	535,086	534,465
固定資産		
有形固定資産	26,252	49,185
無形固定資産		
その他	109,713	76,830
無形固定資産合計	109,713	76,830
投資その他の資産		
長期貸付金	688,380	353,413
長期未収入金	1,225,123	803,175
投資不動産(純額)	3,341,240	3,524,623
その他	302,528	462,926
貸倒引当金	△2,047,909	△1,312,466
投資その他の資産	3,509,362	3,831,672
固定資産合計	3,645,328	3,957,689
資産合計	4,180,414	4,492,154
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	51,156	60,627
短期借入金	707,475	487,979
未払金	1,619,170	1,395,108
未払法人税等	108,163	29,474
賞与引当金	59,135	—
その他の引当金	59,817	132,273
その他	1,010,374	744,442
流動負債合計	3,615,293	2,849,906
固定負債		
社債	—	350,400
長期借入金	—	69,902
長期未払金	820,636	877,292
役員退職慰労引当金	302,493	293,597
偶発損失引当金	69,566	—
その他の引当金	36,585	7,628
その他	23,574	62,095
固定負債合計	1,252,857	1,660,915
負債合計	4,868,150	4,510,821

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年2月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,498,976	5,407,291
資本剰余金	2,054,021	1,965,996
利益剰余金	<u>△8,104,033</u>	<u>△7,436,612</u>
自己株式	△943	△943
株主資本合計	<u>△690,382</u>	<u>△64,267</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,057	15,082
評価・換算差額等合計	<u>△2,057</u>	<u>15,082</u>
新株予約権	4,704	27,428
少数株主持分	—	3,090
純資産合計	<u>△687,735</u>	<u>△18,667</u>
負債純資産合計	<u>4,180,414</u>	<u>4,492,154</u>



(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)  
(訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年5月21日 至 平成21年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年5月21日 至 平成22年2月20日)
売上高	3,463,895	2,786,840
売上原価	2,617,844	1,568,106
売上総利益	846,051	1,218,734
販売費及び一般管理費	2,264,378	1,548,218
営業損失(△)	△1,418,327	△329,483
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,589	—
保険解約返戻金	10,372	—
投資不動産賃貸料	—	137,337
その他	12,178	10,751
営業外収益合計	25,140	148,088
営業外費用		
支払利息	90,753	52,399
株式交付費	72,019	—
持分法による投資損失	4,940	—
不動産賃貸費用	—	50,154
延滞税等	—	52,028
その他	87,767	67,710
営業外費用合計	255,481	222,293
経常損失(△)	△1,648,669	△403,688
特別利益		
前期損益修正益	—	27,445
関係会社株式売却益	1,378,674	22,325
その他	88,938	51,025
特別利益合計	1,467,613	100,795
特別損失		
投資有価証券評価損	546,952	—
投資有価証券売却損	494,077	—
事業整理損	—	116,267
その他	1,508,904	286,737
特別損失合計	2,549,934	403,005
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,730,990	△705,897
法人税、住民税及び事業税	14,932	74,517
法人税等調整額	△229,219	1,406
法人税等合計	△214,287	75,924
少数株主損失(△)	△356	△3,090
四半期純損失(△)	△2,516,347	△778,731

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年5月21日 至 平成21年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年5月21日 至 平成22年2月20日)
売上高	3,463,895	2,786,840
売上原価	2,617,844	1,568,106
売上総利益	846,051	1,218,734
販売費及び一般管理費	2,264,378	1,548,218
営業損失(△)	△1,418,327	△329,483
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,589	—
保険解約返戻金	10,372	—
投資不動産賃貸料	—	108,813
その他	12,178	10,751
営業外収益合計	25,140	119,564
営業外費用		
支払利息	90,753	52,399
株式交付費	72,019	—
持分法による投資損失	4,940	—
不動産賃貸費用	—	48,723
延滞税等	—	52,028
その他	87,767	67,709
営業外費用合計	255,481	220,860
経常損失(△)	△1,648,669	△430,779
特別利益		
前期損益修正益	—	27,445
関係会社株式売却益	1,378,674	22,325
その他	88,938	51,025
特別利益合計	1,467,613	100,795
特別損失		
投資有価証券評価損	546,952	—
投資有価証券売却損	494,077	—
事業整理損	—	116,267
その他	1,508,904	286,737
特別損失合計	2,549,934	403,005
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,730,990	△732,989
法人税、住民税及び事業税	14,932	74,517
法人税等調整額	△229,219	1,406
法人税等合計	△214,287	75,924
少数株主損失(△)	△356	△3,090
四半期純損失(△)	△2,516,347	△805,823

(第3四半期連結会計期間)  
(訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年11月21日 至 平成21年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年11月21日 至 平成22年2月20日)
売上高	887,249	942,215
売上原価	671,913	479,709
売上総利益	215,335	462,506
販売費及び一般管理費	629,008	448,567
営業利益又は営業損失(△)	△413,673	13,938
営業外収益		
受取利息及び配当金	476	—
投資不動産賃貸料	—	40,186
その他	5,197	9,182
営業外収益合計	5,674	49,368
営業外費用		
支払利息	26,948	27,723
株式交付費	14,967	—
資金調達費用	—	31,852
延滞税等	—	19,748
その他	19,272	15,227
営業外費用合計	61,188	94,551
経常損失(△)	△469,187	△31,243
特別利益		
前期損益修正益	—	21,400
その他	12,193	8,616
特別利益合計	12,193	30,016
特別損失		
たな卸資産評価損	101,518	—
投資有価証券売却損	82,728	—
事業整理損	—	64,294
貸倒引当金繰入額	—	△31,039
その他	142,183	50,867
特別損失合計	326,429	84,121
税金等調整前四半期純損失(△)	△783,423	△85,349
法人税、住民税及び事業税	3,577	26,078
法人税等調整額	△3,764	681
法人税等合計	△187	26,759
少数株主損失(△)	△356	—
四半期純損失(△)	△782,880	△112,108

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年11月21日 至 平成21年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年11月21日 至 平成22年2月20日)
売上高	887,249	942,215
売上原価	671,913	479,709
売上総利益	215,335	462,506
販売費及び一般管理費	629,008	448,567
営業利益又は営業損失(△)	△413,673	13,938
営業外収益		
受取利息及び配当金	476	—
投資不動産賃貸料	—	31,186
その他	5,197	9,182
営業外収益合計	5,674	40,368
営業外費用		
支払利息	26,948	27,723
株式交付費	14,967	—
資金調達費用	—	31,852
延滞税等	—	19,748
不動産賃貸費用	—	14,578
その他	19,272	17,943
営業外費用合計	61,188	111,845
経常損失(△)	△469,187	△57,537
特別利益		
前期損益修正益	—	21,400
その他	12,193	8,616
特別利益合計	12,193	30,016
特別損失		
たな卸資産評価損	101,518	—
投資有価証券売却損	82,728	—
事業整理損	—	64,294
貸倒引当金繰入額	—	△31,039
その他	142,183	50,867
特別損失合計	326,429	84,121
税金等調整前四半期純損失(△)	△783,423	△111,643
法人税、住民税及び事業税	3,577	26,078
法人税等調整額	△3,764	681
法人税等合計	△187	26,759
少数株主損失(△)	△356	—
四半期純損失(△)	△782,880	△138,402

(3) 継続企業の前提に関する注記

(訂正前)

当社グループは、引続き厳しい経営環境のなか、財務体質改善に向けて、収益性の向上とキャッシュ・フローの改善にグループの総力をあげて取り組んでおりますが、前連結会計年度において3,021百万円、当第3四半期連結累計期間においても778百万円の四半期純損失を計上しており316百万円の債務超過となっております。そのような状況から延滞債務947百万円が発生しております。

当該状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

<中略>

なお、四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を四半期連結財務諸表には反映しておりません。

(訂正後)

当社グループは、引続き厳しい経営環境のなか、財務体質改善に向けて、収益性の向上とキャッシュ・フローの改善にグループの総力をあげて取り組んでおりますが、前連結会計年度において3,020百万円、当第3四半期連結累計期間においても805百万円の四半期純損失を計上しており687百万円の債務超過となっております。そのような状況から延滞債務947百万円が発生しております。

当該状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

<中略>

なお、四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を四半期連結財務諸表には反映しておりません。

以上